

富士山自然学校通信 3・4月号



【アイスクャンドル祭り】

冬の山中湖畔からダイヤモンド富士が見られる時期に合わせて行われているアイスクャンドル祭りも今年で13回目です。きららで「雪まつり」が始まってからは4回目となります。ただ、今回は自然学校がきららから退去して初めての取り組みであり、不安を抱えての作業となりました。当初、開封 cutter や石灰ポイント打ち資材が見当らなかつたり、作業拠点にしていた管理棟体験ルームが写真展のため2月から使えなかつたり、軽トラ・軽ダンプも事業委託していない者は使用できないと言われた等があります。



結果的には、準備段階でほとんど積雪がなく当日も温暖で風が弱かったなど天候に恵まれたことや、例年以上に大勢の会員の協力が得られたこと、ステージ2階の楽屋が使えたこと等で、無事に終わることができました。

2月16日(土) キャンドル当日

「雪まつり」が始まってから、毎年、原っぱの中心にソリ台が設けられ、キャンドルが配置しにくくなっていましたが、今年は富士山と花火をバックに原っぱのキャンドルが撮影できるようにと、観光協会がソリ台設営前からキャンドルの配置場所を確保してくれました。その結果、やや小さめながら半径15mまでのサークルを描けるスペースが事前に用意されました。当日は朝からそのスペースに7重のサークルを描く準備が進められ、ここがメイン会場となりました。



午後からは、用意された2,200個のアイスの開封を行い、ボランティアとしてアメリカ海兵隊の若者も大勢協力してくれました。開封後、原っぱのほか、例年通り管理棟前と沼杉池周囲にキャンドルが並べられ、ここでも海兵隊の若者が協力してくれました。また、平野民宿組合の方々には砂を入れた透明プラカップにLEDを使ったキャンドル約2000個を用意し、湿性花苑とボードウォークに配置する作業を行いました。

昨年は寒さと強風で、キャンドルへの点灯作業が進まず、悔しい思いをしましたが、今年は天候に恵まれ、順調に点灯しました。ローソクも改良され、大きく芯が長いため、点灯しやすく、明るくなりました。LEDは明るさが足りない感じでしたが、昨年の紙コップに比べれば明かりが見えていました。

「ダイヤモンド富士」は雲に遮られて見えませんでしたが、花火の時には富士山も浮かび上がり、会場に集まった大勢の方から歓声が上がっていました。





(写真は山下さん、高浦さんの提供です)

【4月の予定】

4月1日(月) 4月・月例会(会員集会)

開催場所 旭日丘公民館

開始時間 午後1時30分

新年度の行事予定(エコウォーク・会員観察会など)についてご意見を伺います

【新年度の観察会について(素案)】

<エコウォーク>

- 4月21日(日) みさき散策コース
- 5月 4日(土) ハリモミ純林散策コース
- 5月12日(日) 山中地区・史跡散策コース
- 5月19日(日) 高指山・富士みさき平ハイキングコース
- 5月25日(土) 平野地区・史跡散策コース
- 6月 1日(土) づな峠ハイキングコース
- 6月 9日(日) 籠坂峠付近・サンショウバラ鑑賞コース
- 7月21日(日) 大平山ハイキングコース
- 8月17日(土) みさき散策コース
- 8月25日(日) ハリモミ純林散策コース
- 9月 1日(日) 大平山ハイキングコース
- 9月14日(土) 明神山ハイキングコース
- 10月13日(日) 石割山ハイキングコース
- 10月26日(土) ハリモミ純林散策コース
- 11月 2日(土) 大洞山・立山ハイキングコース

<会員観察会>

- 6月 5日(水) 御坂・黒岳
- 6月12日(水) 御坂・三つ峠山
- 7月 3日(水) 富士山五合目奥庭～三合目へ
- 7月 5日(金) ヒメホタル観察
- 7月15日(月) 梨ヶ原
- 8月 7日(水) 忍野・杓子山
- 9月25日(水) 宝永火口
- 9月29日(日) 籠坂峠付近散策